

# 経営学部 会計ガバナンス学科

## 2023年度入学生カリキュラム

### <カリキュラム情報>

- ◆ **ディプロマ・ポリシー/カリキュラム・ポリシー** ..... p.2  
ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)とは、取得する学位にふさわしい人材として、各学科で学生が卒業までに身に付けるべき知識・能力を示したものです。カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成方針)とは、ディプロマ・ポリシーに基づく各学科の教育内容や教育方法についての基本的な考え方を示したものです。
- ◆ **カリキュラム・マップ [武蔵野 INITIAL・学科科目]** ..... p.3  
科目の分野やレベルに沿って、学科のカリキュラムの全体像を示した学びのマップ。
- ◆ **卒業所要単位数** ..... p.5  
必修科目や卒業に必要な科目区分ごとの単位数の一覧。未修得の必修科目がある場合や、卒業に必要な単位数が不足する場合、卒業要件を満たすことができないため注意してください。  
※総合GPAなど、卒業要件の全体は「学修の手引き」を確認してください。
- ◆ **開講表 [武蔵野 INITIAL]** ..... p.6  
武蔵野INITIAL(全学共通基礎課程)科目の一覧。開講表では開講年次、単位数、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。
- ◆ **開講表 [学科科目]** ..... p.8  
学科科目の一覧。開講表では開講年次、単位数、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。
- ◆ **履修モデル** ..... p.10  
学びの関心や将来の進路目標に沿った科目の履修例。履修計画を立てる際に、科目選択の参考としてください。  
※履修モデル自体は卒業所要単位数を満たすことを保証するものではないため、卒業所要単位数と開講表を必ず確認したうえで履修計画を立ててください。
- ◆ **成果に基づき単位認定される科目** ..... p.15  
「留学の単位認定科目」「資格試験の合格による単位認定科目」「本学で認めたボランティア活動による単位認定科目」  
「本学で認めたキャリアデザインに関する単位認定科目」の一覧。

### 付録：卒業所要単位表・開講表の見方

開講表の科目情報(科目名、履修条件、休講科目等)など、カリキュラム情報は科目が開講される年度により変更となる場合があります。毎年度、履修要覧に掲載される最新の情報を確認してください。

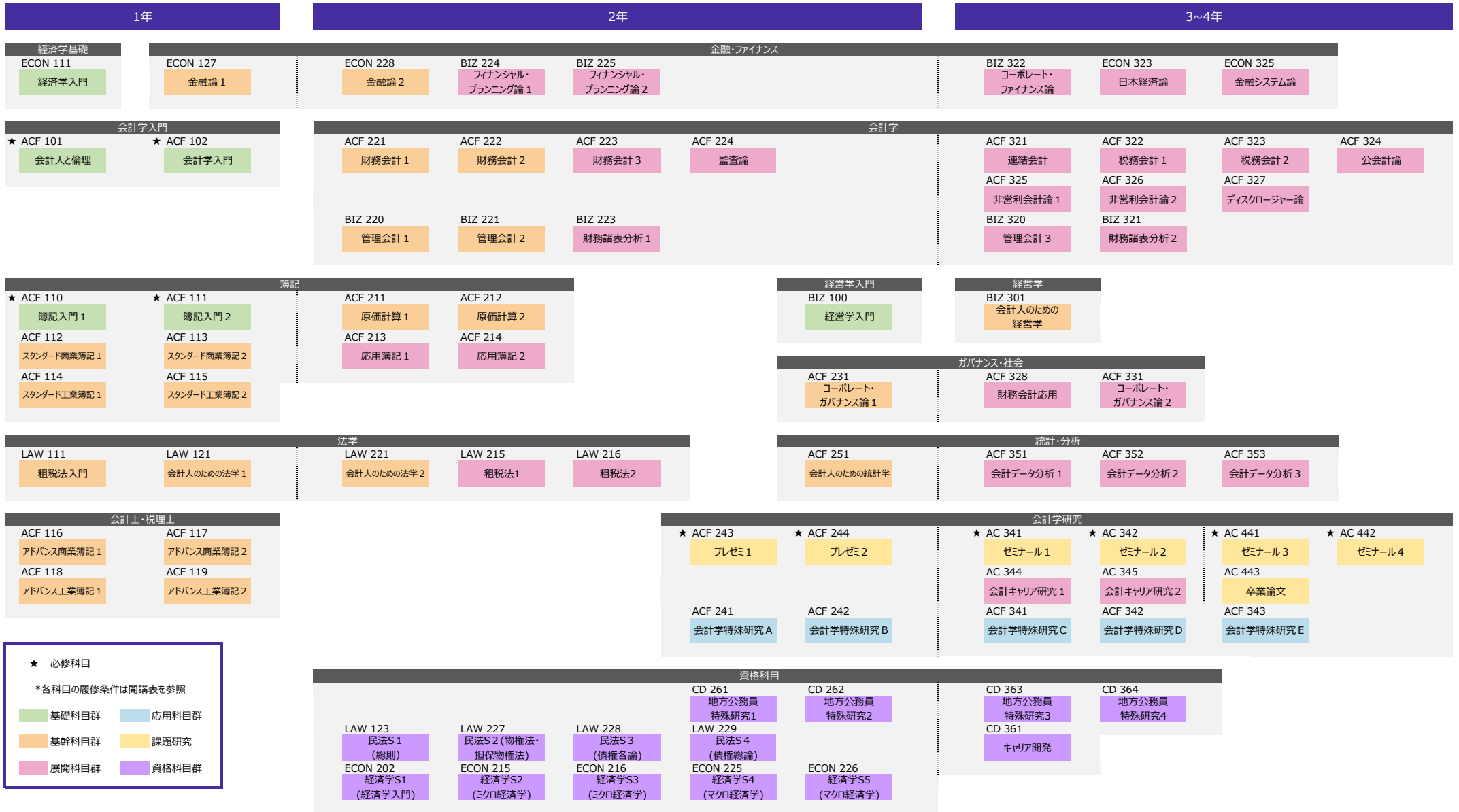
会計ガバナンス学科 ディプロマ・ポリシー/カリキュラム・ポリシー [2023年度入学生]

ディプロマ・ポリシー (DP)		カリキュラム・ポリシー (CP)
…学位授与の基本的な考え方として、修得を期待する能力を示したもの		…ディプロマ・ポリシーを達成するために必要なカリキュラム編成や教育方法についての基本的な考え方
<b>DP1 知識・専門性【学びの基礎力を基盤とした専門能力】</b>		
教養・基礎学力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら教養・基礎学力を修得し、自律的・主体的に学ぶことができる【教養・基礎学力】。</li> <li>・会計学・ガバナンス論等の分野における基礎学力を習得している【基礎学力】。</li> </ul>	<p>本格的な専門教育を受ける前に、全学共通の教養教育プログラムである「武蔵野INITIAL」を履修します。「武蔵野INITIAL」では、大学での学修に必要な基盤的な技法と知識の修得を目的として、「建学」「スポーツ・身体」「情報」「CHP (Creating Happiness Program)」「教養日本語」「外国語」「フィールド・スタディーズ」「インターンシップ」「全学教養ゼミナール」「寄付講座」などの科目群を学びます。いくつかの科目では、他学科生とグループワーク・学外学修することになり、多様な価値観・考え方を学ぶことができます。「武蔵野INITIAL」全体を通じ、今後の社会を生き抜くための基礎的な知識・スキル、多様な価値観を学び、専門課程での専門的な学びにつなげていきます。</p> <p>会計ガバナンス学科では、&lt;基礎科目群&gt;で会計分野の基礎学力をつけることを目的とし、『会計学入門』『簿記入門1、2』を必修で修得します。また、導入ゼミに位置付けられる『会計人と倫理』では、ジェネリックスキルを中心に、幅広い分野について、アクティブに学んでいきます。</p> <p>&lt;基幹科目群&gt;は&lt;基礎科目群&gt;で身につけた基礎学力を発展させることを目的とし、『スタンダード商業簿記1、2』『スタンダード工業簿記1、2』『財務会計1、2』『コーポレート・ガバナンス論1』を学びます。また、法律分野・数理分野の基礎を学びます。</p>
専門能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会計学・金融・ガバナンス・税務・データ分析における専門知識を体系的に習得し、現実の経営事象を理解分析できる【専門能力】。</li> </ul>	<p>&lt;展開科目群&gt;は、『応用簿記1、2』『非営利会計1、2』『租税法1、2』『財務諸表分析1、2』『会計データ分析1、2、3』等の学習を通じ、&lt;基幹科目群&gt;で身につけた専門学力を発展させ、高度な会計の専門知識を体系的に修得します。</p> <p>&lt;課題研究科目群&gt;は本学科にとつての最重要の科目群であり、2年次の『プレゼミ1、2』、3、4年次の『ゼミナール1、2、3、4』を必修科目とし、卒業論文につなげていきます。「課題研究」は「基礎科目群」「基幹科目群」「展開科目群」で学んだ、あるいは学んでいる内容を応用していくことを目的としています。少数の学生に対し、長期にわたる指導を施すことで、専門知識の習得のみならず、社会課題を自ら発見し、必要な状況を論理的に分析し、それぞれの専門の立場から自ら解決策を提示する能力を習得していきます。</p> <p>さらに、刻一刻と変化する会計をめぐる社会環境に適応し、必要な知識を補完する&lt;応用科目群&gt;を履修することで、その時々々の社会状況の要請に応じた専門能力を身に着けます。</p> <p>他に、地方・国家公務員を目指すため&lt;資格科目群&gt;、職業会計人を輩出するための専門コース「育成プログラム」を開講し、進路に直結した学びを提供します。</p>
<b>DP2 関心・態度・人格【他者と自己を理解し、自発的に踏み出す力】</b>		
課題発見力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取り組むべき社会的課題を自ら発見し、状況の改善や危機管理に生かすことができる【課題発見力】。</li> </ul>	<p>社会において数字の重要性が高まっており、会計言語を駆使して問題発見・課題解決ができる人材が必要とされています。『財務諸表分析』では企業のディスクローチャを中心に分析し、『会計データ分析』ではディスクローチャにとまらない、会計・経営・経済に関する幅広い分析を行い、課題解決人材を育成していきます。</p> <p>1年次に行われる長期学外学修プログラム「フィールド・スタディーズ」では、社会のパラダイム・シフトに対応する3つの人材、①自発自燃型人材、②グローバル人材、③地域貢献型人材の育成に必要な想定外の状況にも対応できる主体性や問題発見・解決能力などの汎用的能力を修得します。</p>
主体性・実行力・ストレスコントロール力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自らの判断で、社会において責任ある意思決定ができる【主体性・実行力】。</li> </ul>	
人格形成・使命感	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職業人として恥ずかしくない人格、倫理、使命感を有している【人格形成・使命感】。</li> </ul>	
<b>DP3 思考・判断【課題を多角的に捉え、創造的に考える力】</b>		
情報分析力・論理的思考力・判断力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な情報を自ら収集し、論理的に分析することができる【情報分析・論理的思考】。</li> </ul>	<p>1年次より開始されるゼミナール形式の講義では、学生間・教員とのディスカッションを通して、多様な考え方があること、その多様性を考慮して自分の意見を作ることの重要性を学び、4年次の卒業論文執筆につなげていきます。また、いくつかの講義でも、ディスカッションを意識した内容となり、多様な観点を養っていきます。さらに、有明キャンパスの立地を活用して、東京国際展示場や周辺企業、日本銀行や東京証券取引所等への訪問・見学を通してアクティブな知の体得を目指します。</p>
課題解決力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営上の課題に対して自ら状況を分析し、解決策を提示することができる【課題解決力】。</li> </ul>	
<b>DP4 実践的スキル・表現【多様な人々のなかで、自らの考えを表現・発信する力】</b>		
表現力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自らの思考を、必要に応じ文章、図表、情報機器などを用いて的確に表現できる【表現力】。</li> </ul>	<p>表現力、傾聴力、リーダーシップ、チームワークは、企業や社会では不可欠の能力です。2年次より卒業まで、ゼミナール形式の講義が必修科目となっている会計ガバナンス学科では、専門知識の修得に加えて、これらの能力を修得します。</p>
傾聴力・リーダーシップ・チームワーク力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織において他者の意思を尊重しながら、全体をまとめ、リーダーシップを発揮できる【傾聴力・リーダーシップ力】。</li> </ul>	

1年				2年				3・4年			
建学											
★ BDS 101 仏教（生き方を考える）基礎								★ BDS 301 仏教（生き方を考える）発展			
スポーツ・身体											
HPE 101 スポーツと身体科学				HPE 201 フィールド・スポーツ							
CHP											
★ SDG 101 SDG s 基礎				★ SDG 201 SDG s 発展 1		★ SDG 202 SDG s 発展 2		★ SDG 203 SDG s 発展 3		SDG 301 SDG s 特講	
外国語											
★ ENG 101 英語基礎 A				ENG 102 英語基礎 B		★ ENG 103 英語基礎 C		ENG 104 英語基礎 D		ENG 201 英語発展 A	
CHN 101 中国語基礎 1				CHN 102 中国語基礎 2		FRA 101 フランス語基礎 1		FRA 102 フランス語基礎 2		ENG 202 英語発展 B	
GER 101 ドイツ語基礎 1				GER 102 ドイツ語基礎 2		SPA 101 スペイン語基礎 1		SPA 102 スペイン語基礎 2		ENG 203 英語発展 C	
KOR 101 韓国語基礎 1				KOR 102 韓国語基礎 2						ENG 204 英語発展 D	
AL 101 英語資格・ 検定試験対策1				AL 102 英語資格・ 検定試験対策2		AL 301 留学準備 1		AL 302 留学準備 2		ENG 301 英語総合 A	
										ENG 302 英語総合 B	
										CHN 301 中国語総合 1	
										CHN 302 中国語総合 2	
										FRA 301 フランス語総合 1	
										FRA 302 フランス語総合 2	
										GER 301 ドイツ語総合 1	
										GER 302 ドイツ語総合 2	
										SPA 301 スペイン語総合 1	
										SPA 302 スペイン語総合 2	
										KOR 301 韓国語総合 1	
										KOR 302 韓国語総合 2	
教養日本語											
★ JL 101 日本語リテラシー				JPA 101 日本事情							
JPA 201 日本語基礎 A				JPA 202 日本語基礎 B		JPA 203 日本語基礎 C		JPA 204 日本語基礎 D		JPA 301 日本語発展 A	
										JPA 302 日本語発展 B	
										JPA 303 日本語発展 C	
										JPA 304 日本語発展 D	
情報											
★ SIC 101 データサイエンス基礎				★ SIC 102 人工知能基礎		SIC 103 情報技法基礎		SIC 104 プログラミング基礎		SIC 201 情報技法発展A	
								SIC 105 メディアリテラシー		SIC 202 情報技法発展B	
										SIC 203 情報技法発展C	
										SIC 204 プログラミング発展A	
										SIC 205 プログラミング発展B	
										SIC 206 人工知能技術と社会	
										SIC 207 機械学習活用 1	
										SIC 208 機械学習活用 2	
										SIC 209 データサイエンス活用 1	
										SIC 210 データサイエンス活用 2	
										SIC 211 メディアデザイン	
										SIC 213 サービスデザイン	
フィールド・スタディーズ											
★ FW101 フィールド・スタディーズ				FW 111/112/113/114 フィールド・スタディーズ 1/2/3/4		AFS 101/102/103/104 フィールド・スタディーズ発展 1A/1B/1C/1D		AFS 201/202/203/204/205 フィールド・スタディーズ発展 2A/2B/2C/2D/2E		AFS 301/302/303/304/305 フィールド・スタディーズ発展 3A/3B/3C/3D/3E	
										AFS 401/402/403/404 フィールド・スタディーズ発展 4A/4B/4C/4D	
全学教養ゼミナール											
LAS 101 全学教養ゼミナール 1				LAS 102 全学教養ゼミナール 2							
インターンシップ											
				CD 211 インターンシップ		CD 212 企業協働プロジェクト					
寄付講座											
EC 101 武蔵野市自由講座						EC 202 証券ビジネス論					

★ 必修科目  
選択科目

\*各科目の履修条件は開講表を参照



★ 必修科目

\*各科目の履修条件は開講表を参照

- 基礎科目群
- 応用科目群
- 基幹科目群
- 課題研究
- 展開科目群
- 資格科目群

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野INITIAL (16)	必修 (16)	【建学】 <1年次> 仏教（生き方を考える）基礎 [2単位] <3年次> 仏教（生き方を考える）発展 [2単位]	4
		【情報】 データサイエンス基礎 [1単位] 人工知能基礎 [1単位]	2
		【外国語】 英語基礎A [2単位] 英語基礎C [2単位]	4
		【教養日本語】 日本語リテラシー [1単位]	1
		【CHP】 SDGs 基礎 [1単位] SDGs 発展1 [1単位] SDGs 発展2 [1単位] SDGs 発展3 [1単位]	4
		【フィールド・スタディーズ】 フィールド・スタディーズ [1単位]	1
学科科目 (80)	必修 (22)	【基礎科目群】 会計人と倫理 [4単位] 簿記入門1 [2単位] 簿記入門2 [2単位] 会計学入門 [2単位]  【課題研究】 プレゼミ1～2 [計4単位] ゼミナール1～4 [計8単位]	22
	選択 (58)	学科科目から58単位を選択	58
自由選択科目 (28)		以下の科目から28単位以上を修得すること ①武蔵野INITIAL（所要16単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要80単位を超えて修得した単位） ③他学部・他学科履修許可科目 ④成果に基づき単位認定される科目（自由選択科目算入分のみ）※	28
合計			124

※詳細については、「成果に基づき単位認定される科目」一覧を確認してください。

【留意事項】

- ・開講科目の名称は課程年度により変更となる場合があります。科目の名称変更と対応関係については開講表を確認してください。
- ・履修計画を立てる際には、必ず「[学修の手引き](#)」の「[履修計画](#)」や「[履修登録](#)」を確認してください。

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考		
			必修	選択				
<b>【建学】</b>								
BDS 101	仏教（生き方を考える）基礎	1年	2					
BDS 301	仏教（生き方を考える）発展	3年	2					
<b>【スポーツ・身体】</b>								
HPE 101	スポーツと身体科学	1年		1				
HPE 201	フィールド・スポーツ	2年		1				
<b>【情報】</b>								
SIC 101	データサイエンス基礎	1年	1					
SIC 102	人工知能基礎	1年	1					
SIC 105	メディアテラシー	1年		1				
SIC 103	情報技法基礎	1年		1				
SIC 201	情報技法発展A	2年		1	◆「情報技法基礎」を修得していること			
SIC 202	情報技法発展B	2年		1				
SIC 203	情報技法発展C	2年		1				
SIC 104	プログラミング基礎	1年		1	◆「プログラミング基礎」を修得していること			
SIC 204	プログラミング発展A	2年		1				
SIC 205	プログラミング発展B	2年		1				
SIC 206	人工知能技術と社会	2年		1	履修条件については「副専攻（AI活用エキスパートコース）科目一覧」に詳しい記載があるので必ず確認すること	副専攻(AI活用エキスパートコース)の学生のみ履修可能		
SIC 207	機械学習活用1	2年		1				
SIC 208	機械学習活用2	2年		1				
SIC 209	データサイエンス活用1	2年		1				
SIC 210	データサイエンス活用2	2年		1				
SIC 211	メディアデザイン	2年		1				
SIC 213	サービスデザイン	2年		1				
SIC 301	人工知能実践プロジェクト	3年		2				
<b>【外国語】</b>								
ENG 101	英語基礎A	1年	2					
ENG 102	英語基礎B	1年		1				
ENG 103	英語基礎C	1年	2					
ENG 104	英語基礎D	1年		1				
ENG 201	英語発展A	2年		1				
ENG 202	英語発展B	2年		1				
ENG 203	英語発展C	2年		1				
ENG 204	英語発展D	2年		1				
ENG 301	英語総合A	3年		1				
ENG 302	英語総合B	3年		1				
CHN 101	中国語基礎1	1年		1	◆「中国語基礎1」「中国語基礎2」をセットで履修すること			
CHN 102	中国語基礎2	1年		1				
CHN 201	中国語発展1	2年		1				
CHN 202	中国語発展2	2年		1	◆「中国語発展1」を履修していること			
CHN 301	中国語総合1	3年		1				
CHN 302	中国語総合2	3年		1				
FRA 101	フランス語基礎1	1年		1	◆「フランス語基礎1」「フランス語基礎2」をセットで履修すること			
FRA 102	フランス語基礎2	1年		1				
FRA 201	フランス語発展1	2年		1				
FRA 202	フランス語発展2	2年		1	◆「フランス語発展1」を履修していること			
FRA 301	フランス語総合1	3年		1				
FRA 302	フランス語総合2	3年		1				
GER 101	ドイツ語基礎1	1年		1	◆「ドイツ語基礎1」「ドイツ語基礎2」をセットで履修すること			
GER 102	ドイツ語基礎2	1年		1				
GER 201	ドイツ語発展1	2年		1				
GER 202	ドイツ語発展2	2年		1	◆「ドイツ語発展1」を履修していること			
GER 301	ドイツ語総合1	3年		1				
GER 302	ドイツ語総合2	3年		1				
SPA 101	スペイン語基礎1	1年		1	◆「スペイン語基礎1」「スペイン語基礎2」をセットで履修すること			
SPA 102	スペイン語基礎2	1年		1				
SPA 201	スペイン語発展1	2年		1				
SPA 202	スペイン語発展2	2年		1	◆「スペイン語発展1」を履修していること			
SPA 301	スペイン語総合1	3年		1				
SPA 302	スペイン語総合2	3年		1				

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考	
			必修	選択			
KOR 101	韓国語基礎 1	1年		1	◆「韓国語基礎 1」「韓国語基礎 2」をセットで履修すること	履修条件については各科目のシラバスに詳しい記載があるので必ず確認すること	
KOR 102	韓国語基礎 2	1年		1			
KOR 201	韓国語発展 1	2年		1			
KOR 202	韓国語発展 2	2年		1			◆「韓国語発展 1」を履修していること
KOR 301	韓国語総合 1	3年		1			
KOR 302	韓国語総合 2	3年		1			
AL 301	留学準備 1	1年		1	◆「留学準備 1」「留学準備 2」をセットで履修すること	履修条件についてはシラバスに詳しい記載があるので必ず確認すること	
AL 302	留学準備 2	1年		1			
AL 101	英語資格・検定試験対策 1	1年		1	◇TOEIC550点程度の英語力があること		
AL 102	英語資格・検定試験対策 2	1年		1	◇TOEIC400点程度の英語力があること		
【教養日本語】							
JL 101	日本語リテラシー	1年	1				
JPA 201	日本語基礎 A	1年		1	◆留学生または日本語を母語としない学生	*1*2 外国語科目群の必修科目に代えることができる	
JPA 202	日本語基礎 B	1年		1			
JPA 203	日本語基礎 C	1年		1			
JPA 204	日本語基礎 D	1年		1			
JPA 301	日本語発展 A	2年		1	◆留学生または日本語を母語としない学生 ◆次のいずれかのセットで履修すること ①「日本語発展A」「日本語発展B」 ②「日本語発展C」「日本語発展D」 ①と②両方の履修も可能	*2	
JPA 302	日本語発展 B	2年		1			
JPA 303	日本語発展 C	2年		1			
JPA 304	日本語発展 D	2年		1			
JPA 101	日本事情	1年		2			◆留学生または日本語を母語としない学生
【CHP】							
SDG 101	SDG s 基礎	1年	1				
SDG 201	SDG s 発展 1	1年	1				
SDG 202	SDG s 発展 2	1年	1				
SDG 203	SDG s 発展 3	1年	1				
SDG 301	SDG s 特講	3年		2			
【フィールド・スタディーズ】							
FW 101	フィールド・スタディーズ	1年	1				
FW 111	フィールド・スタディーズ 1	1年		1		学外学修の活動日数に応じて、単位修得できる科目が決定します 履修登録は不要です	
FW 112	フィールド・スタディーズ 2	1年		2			
FW 113	フィールド・スタディーズ 3	1年		3			
FW 114	フィールド・スタディーズ 4	1年		4			
AFS 101	フィールド・スタディーズ発展 1 A	1年		1		詳細はガイダンスで確認すること 履修登録は不要です	
AFS 102	フィールド・スタディーズ発展 1 B	1年		2			
AFS 103	フィールド・スタディーズ発展 1 C	1年		3			
AFS 104	フィールド・スタディーズ発展 1 D	1年		4			
AFS 201	フィールド・スタディーズ発展 2 A	2年		1			
AFS 202	フィールド・スタディーズ発展 2 B	2年		2			
AFS 203	フィールド・スタディーズ発展 2 C	2年		3			
AFS 204	フィールド・スタディーズ発展 2 D	2年		4			
AFS 205	フィールド・スタディーズ発展 2 E	2年		5			
AFS 301	フィールド・スタディーズ発展 3 A	3年		1			
AFS 302	フィールド・スタディーズ発展 3 B	3年		2			
AFS 303	フィールド・スタディーズ発展 3 C	3年		3			
AFS 304	フィールド・スタディーズ発展 3 D	3年		4			
AFS 305	フィールド・スタディーズ発展 3 E	3年		5			
AFS 401	フィールド・スタディーズ発展 4 A	4年		1			
AFS 402	フィールド・スタディーズ発展 4 B	4年		2			
AFS 403	フィールド・スタディーズ発展 4 C	4年		3			
AFS 404	フィールド・スタディーズ発展 4 D	4年		4			
【インターンシップ】							
CD 211	インターンシップ	2年		1			
CD 212	企業協働プロジェクト	2年		2			
【全学教養ゼミナール】							
LAS 101	全学教養ゼミナール 1	1年		2			
LAS 102	全学教養ゼミナール 2	1年		2			
【寄付講座】							
EC 101	武蔵野市自由講座	1年		2		寄付講座：武蔵野市	
EC 202	証券ビジネス論	2年		2		寄付講座：野村證券	

履修条件については、「学修の手引き」を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

\*1 留学生は「英語基礎A,C(2科目4単位)」の代わりに、「日本語基礎A-D(4科目4単位)」が履修登録されています。

「日本語基礎A-D」は、外国語必修科目に対応するものとして、進級基準における「必修未修得2科目以内」の条件の対象となり、原級留年時の成績リセットの対象となります。

\*2 日本語を母語としない学生が履修を希望する場合は、前期履修登録期間までに武蔵野教務課にお問合せください。

経営学部 会計ガバナンス学科 -2023年度入学生-

開講表 [学科科目]

2023年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【基礎科目群】						
ACF 101	会計人と倫理	1年	4			
ACF 110	簿記入門1	1年	2			
ACF 111	簿記入門2	1年	2			
ACF 102	会計学入門	1年	2			
BIZ 100	経営学入門	2年		2		
ECON 111	経済学入門	1年		2		
LAW 111	租税法入門	1年		2		
【基幹科目群】						
LAW 121	会計人のための法学1	1年		2		
LAW 221	会計人のための法学2	2年		2		
ACF 251	会計人のための統計学	2年		2		
BIZ 301	会計人のための経営学	3年		2		
ACF 112	スタンダード商業簿記1	1年		2	◇「スタンダード商業簿記2」とセット履修	
ACF 113	スタンダード商業簿記2	1年		2	◇「スタンダード商業簿記1」とセット履修	
ACF 114	スタンダード工業簿記1	1年		2	◇「スタンダード工業簿記2」とセット履修	
ACF 115	スタンダード工業簿記2	1年		2	◇「スタンダード工業簿記1」とセット履修	
ACF 116	アドバンス商業簿記1	1年		2	◇「アドバンス商業簿記2」とセット履修	
ACF 117	アドバンス商業簿記2	1年		2	◇「アドバンス商業簿記1」とセット履修	
ACF 118	アドバンス工業簿記1	1年		2	◇「アドバンス工業簿記2」とセット履修	
ACF 119	アドバンス工業簿記2	1年		2	◇「アドバンス工業簿記1」とセット履修	
ACF 211	原価計算1	2年		2		
ACF 212	原価計算2	2年		2		
ACF 221	財務会計1	2年		2		
ACF 222	財務会計2	2年		2	◆「財務会計1」を履修していること	
BIZ 220	管理会計1	2年		2		
BIZ 221	管理会計2	2年		2	◆「管理会計1」を履修していること	
ECON 127	金融論1	1年		2		
ECON 228	金融論2	2年		2	◇「金融論1」を履修していること	
ACF 231	コーポレート・ガバナンス論1	2年		2	◇「会計学入門」を履修していること	
【展開科目群】						
ACF 213	応用簿記1	2年		2		
ACF 214	応用簿記2	2年		2		
ACF 223	財務会計3	2年		2	◇「財務会計2」を履修していること	
BIZ 223	財務諸表分析1	2年		2		
BIZ 321	財務諸表分析2	3年		2		
ACF 321	連結会計	3年		2		
BIZ 320	管理会計3	3年		2	◆「管理会計2」を履修していること	
BIZ 322	コーポレート・ファイナンス論	3年		2		
ACF 328	財務会計応用	3年		2		
ACF 224	監査論	2年		2		
ACF 325	非営利会計論1	3年		2		
ACF 326	非営利会計論2	3年		2	◆「非営利会計論1」を履修していること	
ACF 324	公会計論	3年		2		
LAW 215	租税法1	2年		2		
LAW 216	租税法2	2年		2	◇「租税法1」を履修していること	
ACF 322	税務会計1	3年		2	◇「租税法2」を履修していること	
ACF 323	税務会計2	3年		2	◇「税務会計1」を履修していること	
ACF 331	コーポレート・ガバナンス論2	3年		2	◆「コーポレート・ガバナンス論1」を履修していること	
ACF 327	ディスクロージャー論	3年		2		



科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
ACF 351	会計データ分析 1	3年		2		
ACF 352	会計データ分析 2	3年		2	◇「会計データ分析1」を履修していること	
ACF 353	会計データ分析 3	3年		2		
AC 344	会計キャリア研究 1	3年		1		
AC 345	会計キャリア研究 2	3年		1		
BIZ 224	フィナンシャル・プランニング論 1	2年		2		
BIZ 225	フィナンシャル・プランニング論 2	2年		2	◆「フィナンシャル・プランニング論 1」を履修していること	
ECON 325	金融システム論	3年		2		
ECON 323	日本経済論	3年		2		
【応用科目群】						
ACF 241	会計学特殊研究 A	2・3・4年		2		
ACF 242	会計学特殊研究 B	2・3・4年		2		
ACF 341	会計学特殊研究 C	3・4年		2		
ACF 342	会計学特殊研究 D	3・4年		2		
ACF 343	会計学特殊研究 E	3・4年		2		
【課題研究】						
ACF 243	プレゼミ 1	2年	2			
ACF 244	プレゼミ 2	2年	2			
AC 341	ゼミナール 1	3年	2			
AC 342	ゼミナール 2	3年	2			
AC 441	ゼミナール 3	4年	2			
AC 442	ゼミナール 4	4年	2			
AC 443	卒業論文	4年		4		
【資格科目群】						
CD 261	地方公務員特殊研究 1	2年		4		
CD 262	地方公務員特殊研究 2	2年		4		
CD 363	地方公務員特殊研究 3	3年		4		
CD 364	地方公務員特殊研究 4	3年		4		
LAW 123	民法 S 1 (総則)	2年		2		
LAW 227	民法 S 2 (物権法・担保物権法)	2年		2		
LAW 228	民法 S 3 (債権各論)	2年		2		
LAW 229	民法 S 4 (債権総論)	2年		2		
ECON 202	経済学 S 1 (経済学入門)	2年		2		
ECON 215	経済学 S 2 (ミクロ経済学)	2年		2		
ECON 216	経済学 S 3 (ミクロ経済学)	2年		2	◆「経済学S2(ミクロ経済学)」を履修していること	
ECON 225	経済学 S 4 (マクロ経済学)	2年		2		
ECON 226	経済学 S 5 (マクロ経済学)	2年		2	◆「経済学S4(マクロ経済学)」を履修していること	
CD 361	キャリア開発	3年		2		

履修条件については、「学修の手引き」の説明を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

## 会計ガバナンス学科 履修モデル 2023年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。  
また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

### 【モデル名】

会計士・税理士コース  
(履修モデル1)

### 【進路イメージ】

公認会計士・税理士

### 【モデル概要】

簿記を高度に学ぶことによって、公認会計士・税理士・国税専門官といった会計に関わる専門職を目指す

★必修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年	
武蔵野INITIAL (16)	必修 (16)	建学	★ 仏教(生き方を考える)基礎 2		★ 仏教(生き方を考える)発展 2	
		情報	★ データサイエンス基礎 1	「AI活用エキスパートコース」については、別紙参照		
			★ 人工知能基礎 1			
		外国語	★ 英語基礎A 2			
			★ 英語基礎C 2			
		教養日本語	★ 日本語リテラシー 1			
			CHP	★ SDGs基礎 1		
				★ SDGs発展1 1		
★ SDGs発展2 1						
フィールド・スタディーズ	★ フィールド・スタディーズ 1					
必修 (22)	基礎科目群	★ 会計人と倫理 4				
		★ 簿記入門1 2				
★ 簿記入門2 2						
★ 会計学入門 2						
課題研究		★ プレゼミ1 2	★ ゼミナール1 2	★ ゼミナール3 2		
		★ プレゼミ2 2	★ ゼミナール2 2	★ ゼミナール4 2		
学科科目 (80)	選択 (58)	アドバンス商業簿記1 2	原価計算1 2	連結会計 2	卒業論文 4	
		アドバンス商業簿記2 2	原価計算2 2	管理会計3 2		
		アドバンス工業簿記1 2	財務会計1 2	財務会計応用 2		
		アドバンス工業簿記2 2	財務会計2 2	税務会計1 2		
		租税法入門 2	管理会計1 2	税務会計2 2		
		会計人のための法学1 2	管理会計2 2	ディスクロージャー論 2		
			応用簿記1 2	会計データ分析1 2		
			応用簿記2 2	会計データ分析2 2		
			財務会計3 2	会計キャリア研究1 1		
			財務諸表分析1 2	会計キャリア研究2 1		
			租税法1 2	財務諸表分析2 2		
			租税法2 2			
			会計人のための法学2 2			
			税理士による租税講座 2			
	監査論 2					
自由選択科目(28)						
備考		卒業所要単位数を満たすように上記の科目以外から20単位以上を履修してください。 会計学特殊研究はシラバスをよく読んで履修するかどうかを判断してください。 武蔵野INITIALの科目や他学部他学科の科目は休講となる場合があるため、注意してください。				
履修モデル計		36	34	26	8	
履修上限単位数(CAP) ※1		40	40	40	40	
卒業所要単位数 ※2		合計124単位以上				

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAIによって拡大することがあります。

※2 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位数表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

# 会計ガバナンス学科 履修モデル 2023年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。  
また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

## 【モデル名】

経理コース  
(履修モデル2)

## 【進路イメージ】

上場企業を含む民間企業の経理・財務担当者

## 【モデル概要】

基礎的な簿記を学ぶことに加え、財務会計・管理会計・税務会計など幅広く会計の知識を身につけ、将来的に経理・財務部門で活躍できる人材を目指す

★必修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年
武蔵野INITIAL (16)	必修 (16)	建学	★ 仏教（生き方を考える）基礎 2		★ 仏教（生き方を考える）発展 2
		情報	★ データサイエンス基礎 1	「AI活用エキスパートコース」については、別紙参照	
			★ 人工知能基礎 1		
			★ 英語基礎A 2		
		外国語	★ 英語基礎C 2		
		教養日本語	★ 日本語リテラシー 1		
		CHP	★ SDGs 基礎 1		
			★ SDGs 発展1 1		
			★ SDGs 発展2 1		
フィールド・スタディーズ	★ フィールド・スタディーズ 1				
必修 (22)	基礎科目群	★ 会計人と倫理 4			
		★ 簿記入門1 2			
★ 簿記入門2 2					
★ 会計学入門 2					
	課題研究		★ プレゼミ1 2 ★ プレゼミ2 2	★ ゼミナール1 2 ★ ゼミナール2 2	★ ゼミナール3 2 ★ ゼミナール4 2
学科科目 (80)	選択 (58)	スタンダード商業簿記1 2	経営学入門 2	連結会計 2	卒業論文 4
		スタンダード商業簿記2 2	原価計算1 2	管理会計3 2	
		スタンダード工業簿記1 2	原価計算2 2	コーポレート・ファイナンス論 2	
		スタンダード工業簿記2 2	財務会計1 2	財務諸表分析2 2	
		会計人のための法学1 2	財務会計2 2	財務会計応用 2	
		金融論1 2	財務会計3 2	税務会計1 2	
			財務諸表分析1 2	税務会計2 2	
			管理会計1 2	コーポレート・ガバナンス論2 2	
			管理会計2 2	ディスクロージャー論 2	
			コーポレート・ガバナンス論1 2	会計データ分析1 2	
			金融論2 2	会計データ分析2 2	
			フィナンシャル・プランニング論1 2	会計キャリア研究1 1	
			フィナンシャル・プランニング論2 2	会計キャリア研究2 1	
			租税法1 2	会計人のための経営学 2	
			租税法2 2	キャリア開発 2	
			監査論 2		
		自由選択科目(28)			
備考		卒業所要単位数を満たすように上記の科目以外から8単位以上を履修してください。 会計学特殊研究はシラバスをよく読んで履修するかどうかを判断してください。 武蔵野INITIALの科目や他学部他学科の科目は休講となる場合があるため、注意してください。			
履修モデル 計		36	38	34	8
履修上限単位数(CAP) ※1		40	40	40	40
卒業所要単位数 ※2		合計124単位以上			

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAIによって拡大することがあります。

※2 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

# 会計ガバナンス学科 履修モデル 2023年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。  
また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

## 【モデル名】

国税専門官・公務員・非営利組織コース（履修モデル3）

## 【進路イメージ】

国税専門官・公務員・非営利組織等

## 【モデル概要】

基礎的な簿記を学ぶことに加え、非営利会計論・公会計論など公共分野で用いられる会計についての知識を身につけ、将来的に国税専門官等の公務員や非営利組織等で活躍できる人材を目指す

★必修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年	
武蔵野INITIAL (16)	必修 (16)	建学	★ 仏教（生き方を考える）基礎 2	★ 仏教（生き方を考える）発展 2		
		情報	★ データサイエンス基礎 1	「AI活用エキスパートコース」については、別紙参照		
			★ 人工知能基礎 1			
		外国語	★ 英語基礎A 2			
			★ 英語基礎C 2			
		教養日本語	★ 日本語リテラシー 1			
		CHP	★ SDGs基礎 1			
			★ SDGs発展1 1			
★ SDGs発展2 1						
フィールド・スタディーズ	★ フィールド・スタディーズ 1					
	必修 (22)	基礎科目群	★ 会計人と倫理 4			
			★ 簿記入門1 2			
★ 簿記入門2 2						
★ 会計学入門 2						
	課題研究		★ プレゼミ1 2 ★ プレゼミ2 2	★ ゼミナール1 2 ★ ゼミナール2 2	★ ゼミナール3 2 ★ ゼミナール4 2	
学科科目 (80)	選択 (58)		スタンダード商業簿記1 2	経営学入門 2	コーポレート・ファイナンス論 2	卒業論文 4
			スタンダード商業簿記2 2	財務会計1 2	財務会計応用 2	
			スタンダード工業簿記1 2	会計人のための法学2 2	非営利会計論1 2	
			スタンダード工業簿記2 2	管理会計1 2	非営利会計論2 2	
			租税法入門 2	コーポレート・ガバナンス論1 2	公会計論 2	
			会計人のための法学1 2	地方公務員特殊研究1 4	税務会計1 2	
			金融論1 2	地方公務員特殊研究2 4	税務会計2 2	
				民法S1(総則) 2	コーポレート・ガバナンス論2 2	
				民法S2(物権法・担保物権法) 2	会計データ分析1 2	
				民法S3(債権各論) 2	会計データ分析2 2	
				民法S4(債権総論) 2	会計人のための経営学 2	
				経済学S1(経済学入門) 2	会計キャリア研究1 1	
				経済学S2(ミクロ経済学) 2	会計キャリア研究2 1	
				経済学S3(ミクロ経済学) 2	地方公務員特殊研究3 4	
				経済学S4(マクロ経済学) 2	地方公務員特殊研究4 4	
	経済学S5(マクロ経済学) 2					
自由選択科目 (28)						
2年次に開講されている【資格科目群】は2-3年次に分割しても構いません。 会計学特殊研究はシラバスをよく読んで履修するかどうかを判断してください。 武蔵野INITIALの科目や他学部他学科の科目は休講となる場合があるため、注意してください。						
履修モデル 計		38	40	38	8	
履修上限単位数(CAP) ※1		40	40	40	40	
卒業所要単位数 ※2					合計124単位以上	

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位数表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

## 会計ガバナンス学科 履修モデル 2023年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。  
また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

### 【モデル名】

金融コース  
(履修モデル4)

### 【進路イメージ】

金融機関（銀行、信金、保険、証券、フィンテック企業等）

### 【モデル概要】

会計の基本的な科目に加え、法律・経済系の金融知識を身につけ、将来的に金融機関で活躍できる人材を目指す

★必修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年
武蔵野INITIAL (16)	必修 (16)	建学	★ 仏教（生き方を考える）基礎 2		★ 仏教（生き方を考える）発展 2
		情報	★ データサイエンス基礎 1	「AI活用エキスパートコース」については、別紙参照	
			★ 人工知能基礎 1		
		外国語	★ 英語基礎 A 2		
			★ 英語基礎 C 2		
		教養日本語	★ 日本語リテラシー 1		
		CHP	★ SDGs 基礎 1		
			★ SDGs 発展 1 1		
★ SDGs 発展 2 1					
フィールド・スタディーズ	★ フィールド・スタディーズ 1				
学科科目 (80)	必修 (22)	基礎科目群	★ 会計人と倫理 4		
			★ 簿記入門 1 2		
			★ 簿記入門 2 2		
			★ 会計学入門 2		
	課題研究		★ プレゼミ 1 2	★ ゼミナール 1 2	★ ゼミナール 3 2
			★ プレゼミ 2 2	★ ゼミナール 2 2	★ ゼミナール 4 2
		スタンダード商業簿記 1 2	経営学入門 2	管理会計 3 2	卒業論文 4
		スタンダード商業簿記 2 2	経済学入門 2	コーポレート・ファイナンス論 2	
		スタンダード工業簿記 1 2	財務会計 1 2	コーポレート・ガバナンス論 2 2	
		スタンダード工業簿記 2 2	財務会計 2 2	ディスクロージャー論 2	
金融論 1 2	管理会計 1 2	会計データ分析 1 2			
会計人のための法学 1 2	管理会計 2 2	会計データ分析 2 2			
	コーポレート・ガバナンス論 1 2	会計データ分析 3 2			
	金融論 2 2	会計キャリア研究 1 1			
	フィナンシャル・プランニング論 1 2	会計キャリア研究 2 1			
	フィナンシャル・プランニング論 2 2	キャリア開発 2			
	財務諸表分析 1 2	非営利会計論 1 2			
	会計人のための法学 2 2	財務諸表分析 2 2			
	財務諸表分析 1 2	日本経済論 2			
		金融システム論 2			
		会計人のための経営学 2			
自由選択科目 (28)			経営学基礎 2		
備考		卒業所要単位数を満たすように上記の科目以外から14単位以上を履修してください。 会計学特殊研究はシラバスをよく読んで履修するかどうかを判断してください。 武蔵野INITIALの科目や他学部他学科の科目は休講となる場合があるため、注意してください。			
履修モデル 計		36	32	34	8
履修上限単位数(CAP) ※1		40	40	40	40
卒業所要単位数 ※2		合計124単位以上			

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

## 会計ガバナンス学科 履修モデル 2023年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。  
また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

### 【モデル名】

データ分析コース  
(履修モデル5)

### 【進路イメージ】

民間企業・コンサルティング

### 【モデル概要】

簿記や会計の知識に加え、統計学・財務諸表分析・会計データ分析のみならず、【共通科目】の【情報】分野科目を積極的に履修することで、将来的に民間企業の分析・経営企画部門やコンサルティング企業を目指す

★必修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年
武蔵野INITIAL (16)	必修 (16)	建学	★ 仏教（生き方を考える）基礎 2		★ 仏教（生き方を考える）発展 2
		情報	★ データサイエンス基礎 1	「AI活用エキスパートコース」については、別紙参照	
			★ 人工知能基礎 1		
		外国語	★ 英語基礎 A 2		
			★ 英語基礎 C 2		
		教養日本語	★ 日本語リテラシー 1		
		CHP	★ SDGs 基礎 1		
			★ SDGs 発展 1 1		
			★ SDGs 発展 2 1		
★ SDGs 発展 3 1					
フィールド・スタディーズ	★ フィールド・スタディーズ 1				
必修 (22)	基礎科目群	★ 会計人と倫理 4			
		★ 簿記入門 1 2			
		★ 簿記入門 2 2			
★ 会計学入門 2					
課題研究		★ プレゼミ 1 2	★ ゼミナール 1 2	★ ゼミナール 3 2	
		★ プレゼミ 2 2	★ ゼミナール 2 2	★ ゼミナール 4 2	
選択 (58)		スタンダード商業簿記 1 2	会計人のための統計学 2	会計人のための経営学 2	卒業論文 4
		スタンダード商業簿記 2 2	経営学入門 2	管理会計 3 2	
		スタンダード工業簿記 1 2	経済学入門 2	コーポレート・ファイナンス論 2	
		スタンダード工業簿記 2 2	原価計算 1 2	非営利会計論 1 2	
		金融論 1 2	財務会計 1 2	公会計論 2	
			財務会計 2 2	ディスクロージャー論 2	
			管理会計 1 2	財務諸表分析 2 2	
			管理会計 2 2	会計データ分析 1 2	
			コーポレート・ガバナンス論 1 2	会計データ分析 2 2	
			フィナンシャル・プランニング論 1 2	会計データ分析 3 2	
			フィナンシャル・プランニング論 2 2	会計キャリア研究 1 1	
			財務諸表分析 1 2	会計キャリア研究 2 1	
				キャリア開発 2	
自由選択科目 (28)		AI 活用エキスパートコース 【情報】分野の共通科目	AI 活用エキスパートコース 【情報】分野の共通科目	人工知能実践プロジェクト 【情報】分野の共通科目 2	
備考		卒業所要単位数を満たすように上記の科目以外から22単位以上を履修してください。 会計学特殊研究はシラバスをよく読んで履修するかどうかを判断してください。 武蔵野INITIALの科目や他学部他学科の科目は休講となる場合があるため、注意してください。			
履修モデル 計		34	28	32	8
履修上限単位数(CAP) ※1		40	40	40	40
卒業所要単位数 ※2		合計124単位以上			

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

1. 留学の単位認定科目

留学区分	科目名	単位	科目区分	備考
協定留学	協定留学 1	1	学科科目 (選択)	留学先での修得科目の内容が、本学の開講科目の内容に相当する場合は読み替えて単位認定し、それ以外の科目を左記科目として認定します。  留学先での修得科目を本学で単位認定する際の換算方法は、以下のとおりです。 語学科目 18時間 = 1単位 学部科目 11.25時間 = 1単位
	協定留学 2	2		
	協定留学 3	4		
	協定留学 4	6		
	協定留学 5	8		
	協定留学 6	10		
	協定留学 7	10		
認定 (SAP) 留学	認定留学 1	1	学科科目 (選択)	ただし、留学先での修得科目の内容によっては単位が認定されない場合があります。  留学先での単位認定の上限単位数は、以下のとおりです。 通年：40単位 半期：20単位 1学期：10単位
	認定留学 2	2		
	認定留学 3	4		
	認定留学 4	6		
	認定留学 5	8		
	認定留学 6	10		
	認定留学 7	10		
短期語学研修	海外語学研修 1	2	自由選択科目 ※	参加するプログラムに応じて、左記科目として認定します。  研修先での受講を本学で単位認定する際は、18時間を1単位として換算します。
	海外語学研修 2	3		
	海外語学研修 3	4		
	海外語学研修 4	4		
	オンライン語学研修 1	1		
	オンライン語学研修 2	1		
	オンライン語学研修 3	2		
	オンライン語学研修 4	2		
	オンライン語学研修 5	3		
	オンライン語学研修 6	3		
	オンライン語学研修 7	4		
オンライン語学研修 8	5			

2. 資格試験の合格による単位認定科目（単位認定対象講座の受講が必要）

区分	科目名	単位	科目区分	備考
資格認定	資格認定 I	2	自由選択科目 ※	対象講座の受講が必要です (今年度は単位認定の対象となる講座は開講されません)。
	資格認定 II	2		
	資格認定 III	2		
	資格認定 IV	1		
	資格認定 V	1		
	資格認定 VI	1		
	資格認定 VII	1		

3. 本学で認めたボランティア活動による単位認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
ボランティア活動	ボランティア活動 1	1	自由選択科目 ※	ボランティア活動時間を本学で認定する際は、45時間を1単位として換算します。
	ボランティア活動 2	1		
	ボランティア活動 3	2		
	ボランティア活動 4	2		
	ボランティア活動 5	4		

4. 本学で認めたキャリアデザインに関する単位認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
キャリアデザイン	キャリアデザイン A	1	自由選択科目 ※	2021年度以降入学生は認定可能です。
	キャリアデザイン B	1		
	キャリアデザイン C	2		
	キャリアデザイン D	2		
	キャリアデザイン E	2		

5. その他本学が認めた単位認定科目

※ 自由選択科目の区分がある学科・課程年度が対象です（自由選択科目の区分を設けていない学科・課程年度においては、卒業要件外科目となります）。

**【付録：卒業所要単位表・開講表の見方】**

学科・課程年度によって武蔵野INITIAL、学科科目の必修・選択必修・選択の区分、構成が異なります。自身の学科・課程年度の卒業所要単位表・開講表を確認してください。

**●卒業所要単位表**

〇〇学部 △△学科 -20XX年度入学生-

卒業所要単位数

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野INITIAL	必修	単位区分に応じた科目名又は科目群	
学科科目	必修		
	選択必修		
	選択		
自由選択科目※		以下の科目から〇〇単位以上を修得すること ①武蔵野INITIAL（所要△△単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要××単位を超えて修得した単位） ・ ・ ・	

武蔵野INITIALのうち、必修として必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

学科科目のうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は学科選択に含まれます。

学科選択科目に必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

※自由選択科目の区分の有無と対象となる科目の構成は学科・課程年度によって異なります。

**●開講表**

自身の学部・学科、コース、課程年度（入学年度）であるか確認してください。

<公開年度>

年度によって科目の休講・廃止等があるため、最新の開講表を確認してください。

〇〇学部 XX学科 △△△△△△△△コース -20XX年度入学生-

開講表 [学科科目]

20XX年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
<b>【基礎科目群】</b>						
ABCD 101	××基礎 1	1年		2	◆全員履修	
ABCD 102	ゼミナール	1年	1		◆全員履修	
ABCD 103	XX学入門	1年		2		
ABCD 104	□□論 1	1年		1		
ABCD 201	□□論 2	2年		1		休講
ABCD 106	◎◎学	1年		1	◇××基礎 1を履修していること	
AABB 106	◇◇法	1年		2		
AABB 101	○△□論	1年		2		4科目の中から2科目 選択必修
AABB 102	□□論 1	1年		2		
GHIJ 104	△△学理論	1年		2		
<b>【基幹科目群】</b>						
PJK 101	○○学理論	1年		2		
PJK 102	△○学理論	1年		2		
CDR 101	◇◇学理論	1年		2		
CDR 206	□□論 2	2年		2	◆□□論 1を履修していること	

科目の分類を表します。

<開講年次>

履修が可能となる学年。  
(上位学年の科目は履修できません。)

<科目番号 (ナンバリング)>

カリキュラムの体系的・段階的な構成を示すため、科目にはレベル、学問分野に基づいた科目番号が付けられています。ナンバリングを参考にすることで、学修の段階・レベルを意識して履修計画を立てることができます。レベルの詳細は、学修の手引きの「単位と科目」ページにある「ナンバリング (科目番号)」を確認してください。

<単位数>

必修科目の場合「必修」欄に、選択必修科目・選択科目の場合は「選択」欄に単位数が入っています。

<履修条件>

科目によっては、学習効果を高めるために、学修の段階に応じた履修条件が設定されています。設定されている場合は、開講表の履修条件欄、又はシラバスに記載されています。

<備考>

選択必修や休講科目の情報など、科目の補足情報が記載されています。